

<様式1>

公民

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	公共	単位数	2単位
学 科	農業科	学 年	1年
教科書	高等学校 新公共(第一学習社)	副教材	なし

学習目標	人間と社会の在り方についての見方・考え方を働かせ、現代の諸課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を身に付ける。
------	---

評価		
評価の観点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	現代の諸課題を捉え考察し、選択・判断するための手掛かりとなる概念や理論について理解するとともに、諸資料から、倫理的主体などとして活動するために必要となる情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	・定期考査 ・ノート ・課題提出 等
思考・判断・表現	現実社会の諸課題の解決に向けて、選択・判断の手掛かりとなる考え方や公共的な空間における基本的原理を活用して、事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断したり、合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論したりしている。	・定期考査 ・ノート ・課題提出 等
主体的に学習に取り組む態度	よりよい社会の実現を視野に、国家及び社会の担い手として、現代の諸課題を主体的に解決しようとしている。	・授業態度 ・発問評価 ・ノート 等

	学 習 項 目	学習内容・学習のねらい
1 学 期	第1編 公共の扉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会に参画する自立した主体とは、孤立して生きるのではなく、地域社会などの様々な集団の一員として生き、他者との協働により当事者として国家・社会などの公共的な空間を作る存在であることを学ぶ。</li> <li>・憲法の下、適正な手続きに則り、法や規範に基づいて各人の意見や利害を公平・公正に調整し、個人や社会の紛争を調停、解決することなどを通して、権利や自由が保障、実現され、社会の秩序が形成、維持されていくことについて理解する。</li> </ul>
	第2編 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち 第1章 法的な主体となる私たち	
2 学 期	第2章 政治的な主体となる私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よりよい社会は、憲法の下、個人が議論に参加し、意見や利害の対立状況を調整して合意を形成することなどを通して築かれるものであることについて理解する。</li> <li>・公正かつ自由な経済活動を行うことを通して資源の効率的な配分が図られること、市場経済システムを機能させたり国民福祉の向上に寄与したりする役割を政府などが担っていること及びより活発な経済活動と個人の尊重を共に成り立たせることが必要であることについて理解する。</li> </ul>
	第3章 経済的な主体となる私たち	
3 学 期	第3編 持続可能な社会づくりの主体となる私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な地域、国家・社会及び国際社会づくりに向けた役割を担う、公共の精神をもった自立した主体となることに向けて、幸福、正義、公正などに着目して、現代の諸課題を探究する活動を行う。</li> </ul>

その他	
-----	--

<様式1>

地理歴史

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	歴史総合	単位数	2単位
学 科	農業科	学 年	2年
教科書	明解 歴史総合 (帝国書院)	副教材	なし

学習 目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
----------	--

評価		
評価の観点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
思考・判断・表現	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、多面的・多角的に考察する力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度や、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・ノート 等</li> </ul>

	学 習 項 目	学習内容・学習のねらい
1 学 期	1部 歴史の扉	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私たちの生活や身近な地域などに見られる諸事象を基に、それらが日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。</li> </ul>
	2部 近代化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・産業社会と国民国家の形成を背景として人々の生活や社会の在り方が変化したことを扱い、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉えて考察し、現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。</li> </ul>
2 学 期	3部 国際秩序の変化や大衆化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政治、外交、経済、思想や文化などの様々な面で国際的な結び付きが強まり、国家間の関係性が変化したことや個人や集団の社会参加が拡大したことを背景として、人々の生活や社会の在り方が変化したことを扱い、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉えて考察し、現代的な諸課題の形成に関わる国際秩序の変化や大衆化の歴史を理解する。</li> </ul>
	4部 グローバル化と私たち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・科学技術の革新を背景に人・商品・資本・情報等が国境を越えて一層流動するようになり、人々の生活と社会の在り方が変化したことを扱い、世界とそこにおける日本を広く相互的な視野から捉えて考察し、現代的な諸課題の形成に関わるグローバル化の歴史を理解するとともに、考察、構想して探究し、現代的な諸課題を理解する。</li> </ul>
3 学 期		

その他	
-----	--

<様式1>

地理歴史

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	地理総合	単位数	2単位
学 科	農業科	学 年	3年
教科書	高校生の地理総合（帝国書院）	副教材	新詳高等地図（帝国書院）

学習 目標	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
----------	--

評価		
評価の観点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
思考・判断・表現	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、それらをもとに議論したりする力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・ノート 等</li> </ul>

	学 習 項 目	学習内容・学習のねらい
1 学 期	1部 地図や地理情報システムでとらえる現代世界 1章 地図や地理情報システムと現代世界  2章 結びつきを深める現代世界	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球儀やさまざまな図法の地図から現代世界の姿を読み取ることを通じて、地図や地理情報システムの役割や有用性を理解する。</li> <li>・世界を構成する国家の領域の定め方や、地図を通して世界の国々の結びつき方、交通、通信、人の移動の特徴を理解する。</li> </ul>
2 学 期	2部 国際理解と国際協力 1章 生活文化の多様性と国際理解  2章 地球的課題と国際協力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の多様な生活文化が、自然環境や社会環境を背景に、互いに影響を及ぼし合いながら形成されてきたことを理解する。</li> <li>・地球的課題が生じている場所や要因、課題どうしが相互に関係し合っていることを理解する。</li> </ul>
3 学 期	3部 持続可能な地域づくりと私たち 1章 自然環境と防災  2章 生活圏の調査と地域の展望	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自然災害が生じる場所と要因、日本の自然災害の特徴、生活のなかにみられる防災・減災への取り組みを理解する。</li> <li>・生活圏の調査にあたって、仮説の立て方や調査結果の検証の方法、発表のしかたを理解する。</li> </ul>

その他	
-----	--

<様式1>

地理歴史

愛媛県立西条農業高等学校

科目名	日本史探究	単位数	2単位
学 科	農業科	学 年	3年
教科書	高等学校 日本史探究 (第一学習社)	副教材	なし

学習 目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。
----------	--

評価		
評価の観点	評 価 規 準	評価方法
知識・技能	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら総合的に捉えて理解するとともに、諸資料から我が国の歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
思考・判断・表現	我が国の歴史の展開に関わる事象の意味や意義、伝統と文化の特色などを、多面的・多角的に考察したり、それらを基に議論したりする力を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査</li> <li>・ノート</li> <li>・課題提出 等</li> </ul>
主体的に学習に取り組む態度	我が国の歴史の展開に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとする態度や、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業態度</li> <li>・発問評価</li> <li>・ノート 等</li> </ul>

	学 習 項 目	学習内容・学習のねらい
1 学 期	第1章 原始・古代の日本と東アジア	・旧石器文化から縄文文化への変化、弥生文化の成立などを基に、黎明期の日本列島の歴史的環境と文化の形成、原始社会の特色を理解する。
	第2章 中世の日本と世界	・貴族政治の変容と武士の政治進出、土地支配の変容などを基に、古代から中世への時代の展開を理解する。
	第3章 近世の日本と世界	・織豊政権の政治・経済政策、貿易や対外関係などを基に、中世から近世への時代の転換を理解する。
2 学 期	第4章 近現代の地域・日本と世界	・対外政策の変容と開国、幕藩体制の崩壊と新政権の成立などを基に、近世から近代への時代の転換を理解する。
	第5章 現代の日本の課題の探究	・歴史的経緯を踏まえて、現代の日本の課題を理解する。
3 学 期		

その他	
-----	--